

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

(令和 7 年度 第 2 回)

施設名：グループホームやまもも

施設種類：認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護

日 時：令和 7 年 7 月 24 日（木） 14 時 00 分～

会場：伊野本陣 ミーティングルーム

出席者：

利用者家族様の代表	高齢者あんしん支援センター
地区民生委員	出雲市職員
伊野地区 自治協会長	

(議題)

- 1) 利用状況報告
- 2) 詳細報告
- 3) 各委員会からの報告
- 4) 活動報告
- 5) その他、意見交換

1. 利用状況（令和7年6月30日現在）

(1) 登録者数 9名（男性1名／女性8名）

新規契約者（5月～6月）…1名

契約解除者（5月～6月）…0名

待機者 4名

(2) 介護度別入居者数

	要介護度					平均介護度
	1	2	3	4	5	
入居者	2人	1人	3人	1人	2人	3.0

(3) 平均年齢

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
入居者	94歳	75歳	86.0歳

2. 詳細報告

(1) 入退所について

- 94歳の女性 要介護1の方 6/9に入所
他のグループホームに入所中だったが、諸事情により緊急で入所先を探されていた為、入所となる。

(2) 体調について

- F.N様 ご主人様と病院受診された際に、病院の駐車場で転倒。額にすり傷、鼻を2針縫う怪我をされる。1週間後、受診して抜糸された。

(3) ヒヤリハット報告

場所	居室・廊下	ホール	風呂・脱衣場	トイレ	離設	合計
件数	3	2	0	0	0	5

- 居室にて、ベッド下に敷いてあるマットの上に座っていた。（1件）
- トイレから出て方向転換した際によろけたり、眠気でふらつき壁にぶつかることがあった。どちらも職員が即座に対応したため、事故にはならなかった。（2件）
- 普段、リクライニング車椅子をご利用の方。ホールにてリクライニングからずり落ちそうになったが、職員が気づき即座に対応する。（2件）

(4) 事故報告

場所	居室 ・廊下	ホール	風呂 ・脱衣場	トイレ	離設	合計
件数	2	1	1	0	1	5

- ① 歩行が困難な方。夜間、居室に訪室すると床に座っていた。負傷はされていません。(1件)

◆ ①の事故報告の見解

夜間に見回りの回数を増やしたりしているが居室内での事故を防ぐことが難しい。

引き続き見守りを細かにするなど継続していく。ご家族にも状況をご理解いただいている

- ② 歩行が困難な方。居室にてオムツ交換が終わり、2人で車椅子に移乗するために職員を呼びに行って戻ると床に降りて座っていた。負傷はされていません。(1件)

◆ ②の事故報告の見解

オムツ交換が終わり、車椅子に移乗しようとホールにいる職員を呼びに行った数分のこと。短時間だったので、ベッド下にクッションとなるマットを敷いていなかった。

短時間だからと過信せずに一人にするときは必ずマットを敷くよう徹底する。

- ③ 全介助の方。洗面台で手を洗う時に、洗面台と車椅子に左手中指を挟んでしまった。内出血はみられたが骨に異常はなく、現在は完治されている。(1件)

◆ ③の事故報告の見解

明らかに職員の不注意で、気を付ければ防げる事故。車椅子に乗った方の体がどのような状態になっているのか確認してから車イスを動かすこと。

- ④ 自立の方。発汗があり、脱衣場にて着替えをしてもらっている時にズボンの裾を踏み転倒。負傷はされていません。(1件)

◆ ④の事故報告の見解

自立の方で、普段から着替えも自分でされるので、職員は気に留めずに脱衣場から離れてしまっていた。日々の体調や状況は違うため、自立だからと過信せずに最後までその場で見守りすることを徹底する。

- ⑤ 普段から車椅子を自走されている方。日中、職員が他の利用者の対応をしていた際に玄関の外まで自走されていた。隣接する事業所の職員が対応して大事には至らなかった。(1件)

◆ ⑤の事故報告の見解

毎日、自走で常に動き回っている方で、隣接する事業所へ勝手に自走で行かれることもある。その都度、職員が同行して見守りをしていたが、職員が他の利用者の介助をしている隙に玄関に向かわれたようだ。自走するスピードは遅いので、職員は他の作業をしながらでも常に気にかけて、部屋から出られる際は必ず付き添う事。

(5) 苦情報告

特にありません。

3. 各委員会からの報告

身体拘束の報告 (5月～6月) … なし

虐待の報告 (5月～6月) … なし

ヒヤリハットの報告 上記 2.(3) にて説明

4. 活動報告

< 行事報告 >

5月15日（木）グループホーム相談員 来所

グループホームに相談員2名が来所されました。相談員さんにゆっくり話を聞いてもらい、とても嬉しそうでした。

5月20日（火）運営推進会議

令和7年度 第1回、運営推進会議を開催しました。

6月20日（金）歌謡ショー

松江の湖北線沿いにある『喫茶れもん』で開催された、演歌歌手の歌謡ショーにお誘い頂き、利用者の有志と職員で行ってきました。生で聞く演歌歌手の歌声は迫力があり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

< 研修・活動 >

特にありません。

5. 意見交換

Q. あんしん) 他施設が閉鎖になり、こちらにも移動されたのですね。大変だったですよね。

A. 施設長) きちんとした情報提供もなく、緊急で入所利用されることになって大騒ぎでした。

ご家族様も戸惑っていらっしゃいました。偶然に1人分空いたところだったので、1人受け入れできました。グループホームをご利用中の何人かは行き先が決まってなくて困っていらっしゃいました。

次回は、9月16日（火）です。